

①出席報告

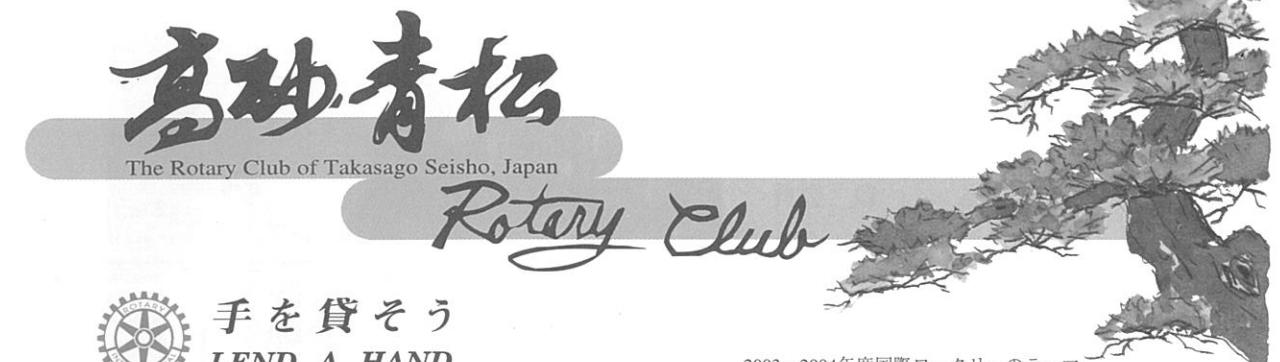
9月度 本クラブ出席率 74.49% メークアップ率 19.90% 修正出席率 94.39%
 10月度 本クラブ出席率 73.47% メークアップ率 23.13% 修正出席率 96.60% (途中経過)

	9/3	9/10	9/17	9/24	10/1	10/8	10/22		
会員数	49	49	49	49	49	49	49		
出席数	41	41	29	35	37	37	34		
メークアップ	7	5	15	12	10	9	15		
欠席数	1	3	5	2	2	3	0		
出席免除	0	0	0	0	0	0	0		
(病気欠席)	0	0	0	0	0	0	0		

②11月、12月のプログラム

11/5	卓話 大森千里会員 【ロータリー財団委員会担当】	12/3	卓 話
12	11月16日(日)に変更 AM10:00~ 於:市ノ池公園 市内に在住する外国人との交流会	10	上期事業報告
19	卓 話 田中浩行会員	17	年次総会・上期事業報告
26	11月30日(日)に変更 AM10:30~ 東播第2グループI.M. 於:加古川市民会館	24	年最終例会
		31	休 会

会長 田 水 敬 雄 幹事 内 橋 英 昭 クラブ会報委員長 大 橋 卓 司
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)
事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (0794) 43 - 0500(代)



手を貸そう
LEND A HAND

2003~2004年度国際ロータリーのテーマ

例 会 記 錄 (2003. 11. 5 (水)) 通算 1 2 3 3 回

ソ ン グ 「君が代」「奉仕の理想」「歓迎歌」

来訪ロータリアン報告(内海) 日野 照彦 様 (高砂R.C.)

出席報告(田中) 10月15日 会員数49名 欠席者 0 名 出席率 100% <修正による>
11月 5日 会員数49名 欠席者 16 名 出席率 67.35%

誕 生 祝 三 宅 禮 三 会員
増 田 耕 太 郎 会員
辻 田 重 恵 会員
内 橋 英 昭 会員
三 輪 佳 公 会員



プログラム予定

11月5日(水)	11月16日(日)	11月19日(水)	11月30日(日)
卓話 ロータリー財団委員会担当	市内在住外国人との 交流会 於:市ノ池公園	卓話 田中浩行 会員	東播第2グループ I.M. 於:加古川市民会館

結婚祝

鹿間虹美会員
川崎一生会員
内橋英昭会員
松尾毅会員
都倉達殊会員
森脇祥文会員



委員会報告

◎ クラブ会報委員会

本日の例会より、デジタルカメラを導入しております。

ニコニコ報告

内橋英昭 結婚記念日のお祝、誕生祝、Wで頂きありがとうございます。忘れておりましたが、結婚20周年でした。末永く頑張ります。
川崎一生 大森先生大変お世話になりました。よろしくお願いします。結婚記念日のお祝ありがとうございます。
植杉成一郎 ロータリー財団月間、大森千里会員卓話よろしくお願いします。
大森千里 11月のロータリー財団月間に因んで、地区ロータリー財団委員として卓話をさせていただきます。
三宅禮三 誕生祝を頂きありがとうございます。体の方はあちこちとがたがきています。
辻田重恵 誕生祝ありがとうございます。
増田耕太郎 誕生祝を頂いてありがとうございます。
都倉達殊 結婚記念日のお祝ありがとうございました。
鹿間虹美 結婚記念日のお祝ありがとうございました。
小西文孝・松尾毅 足の具合も大分良くなりました。健康のありがたさを改めて実感しております。皆様もどうぞお気を付けて下さい。
田中浩行 本日、自転車にて例会場にやってまいりました。あ~しんど。
高井利夫 久々のホームクラブです。よろしく。
志方正昭 今月からこの席順です。苦労の末に……。

幹事報告

第17回 通算1171回

- 11月30日（日）の東播第2グループ I.M.の件ですが、再度出席のお願いをいたします。
- R.I. 2004国際大会の件ですが、現在17名の登録をいただいております。一次締切りが12月1日までとなっております。それ以降は、登録料が高くなりますので、それまでにお願い致します。一次登録は、US \$ 300です。開会式は大阪ドームです。

会長の時間

賞味期限について

食品の品質期限表示に2つの用語が使われています。

厚生労働省（食品衛生法）…品質保持期限（食肉加工品、乳製品）

農林水産省（農林規格）…賞味期限（即席めん、しょう油等）

消費者にとって2つの用語の併存は解りにくいとの批判に加えて、牛肉偽装表示事件などによって、食品表示への消費者の不信感が高まった事を受け、両省会議で一本化の方針が決ったそうであり、2年ほどの猶予期間を経て店頭に並ぶ商品は「賞味期限」に統一される方針が決定された。賞味期限表示は製造・加工した日から6日以上日持ちする食品に年月日で表示され、品質が3ヶ月以上日持ちする即席めん、しょう油、冷凍食品等は年月で表示される。

賞味期限を過ぎても直ちに食べられなくなるわけではなく、検査結果をふまえて安全係数を掛け、期限が設定される。ただし、風味などの品質は保証されないので、おいしくいただくには設定期間内に食べ切った方がよいという事です。

なお、砂糖や塩など数年以上にわたって品質が保たれる食品には表示が省略できる事になっています。こうしてみると消費者の声が食の安全のしくみに大いに役立っているように思います。

ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団委員 大森千里

ロータリー財団の組織と使命

ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ・C・クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金を作ろう」と提案したことに始まり、1928年に国際大会でロータリー財団と名づけられた。



ロータリー財団の使命は、2000年2月のロータリー財団管理委員会において新しく改訂されました。すなわち「ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること」と決定され、国際ロータリー理事会においても承認されました。

奉仕活動と資金調達は車の両輪

国際ロータリーが地域社会や国際社会への奉仕をさらに強化し、増大していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。この両者のバランスが十分よくとれてこそ、はじめて貧困や飢餓、疾病や障害に悩み、苦しんでいる全世界の人たちのために奉仕し、世界理解と平和に貢献するという私たちの目的が達成できるのです。

ロータリー財団のプログラム

ロータリー財団のプログラムは次の3種類があります。それは教育的プログラム、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラス・プログラムです。

1. 教育的プログラムは、国際親善奨学金プログラム、国際問題研究のためのロータリーセンター・プログラム、大学教員のためのロータリー補助金プログラム、研究グループ交換プログラム。

2. 人道的補助金は、地区補助金、個人向け補助金、マッチング・グラン・ト、3-H、3-H計画準備助成金です。
3. ポリオ・プラス・プログラム

2003～04年度7月1日から人道的補助金プログラムに新しい補助金制度がスタートしました。

地区補助金（District Simplified Grant）

2000年2月のロータリー財団管理委員会において、ロータリー財団の使命が改訂されました。

そして2000年4月の管理委員会で、3年間の試験的プログラムとしてCAPが誕生したのです。国内または地区内の社会奉仕プロジェクトにロータリー財団が補助金をだすという画期的なものです。この試験的プログラムCAPは大変好評であったので2003年7月1日から地区補助金プログラムとしてスタートしました。この地区補助金に使うことのできる金額は3年前の年次寄付のDDF（60%）の20%が限度です。2003～04ロータリー年度に実施予定の地区補助金に対し、わが第2680地区は米貨40.000ドルを要請し、地区補助金として社会奉仕活動に使用できることになりました。そこで、本年度当初に地区補助金の申請を募ったところ、地区内25クラブから応募があり、補助金額は平均1,637ドル（1ドル116円レートで日本円189,892円）になりました。本年度はじめて創設された地区補助金プログラムに25クラブからの応募がありこのプロジェクトに対しての関心の高さがうかがわれ、実のある成果が期待されます。

高砂青松ロータリークラブも、この地区補助金の援助を受け、高砂市内在住の外国人との交流を深める目的で平成15年11月16日（日）、高砂市・市ノ池公園において「もちつき体験＆世界の料理を囲む会」と称したイベントを開催する予定であります。

ポリオ・プラス

ロータリーは1979年に初めてポリオのプロジェクトに携わりました。フィリピンの600万人の児童にポリオの予防接種をするという5カ年間の誓約でした。これが3-Hプログラムの最初のプロジェクトで、国際ロータリーの75周年基金から補助金が授与されました。このプログラムは大変効果的であったため、1980年代、ロータリーは史上最も意欲的なプログラムを計画し始めました。

高砂青松ロータリークラブ

通 算	第313回
2003~2004	第5回
日	平成15年11月5日
場 所	高砂商工会議所

理事・役員会議事録

出席者

臨時出席者					
田 水	○	柿 木	○	佐 野	加賀美
小 西	○	三 輪	×	都 倉	副幹事
内 橋	○	大 森 千	○	大 橋	クラブ会報
辻 田	○	中 右	○		
志 方	○	渡 辺	○		

会長挨拶： 11月度の理事役員会よろしくお願ひ致します。

報告事項： 出席報告（小西文孝） （後記参照①）
会費納入状況（辻田重恵） 10月末 95.92%

議案事項

- 11月、12月のプログラムの件（後記参照②）承認
12月13日（土）新世代会議を移動例会とする為、1月28日（水）休会とする
- 11月16日（日）市内に在住する外国人との交流会の件
例会にて報告済 お手伝いをお願い致します
- クラブ会報（週報）の見直しの件…（案）通り承認
- 地区大会全員登録の件…承認
会計報告をきっちり頂くことを要望する
- 2004年国際大会登録の件…希望者をつくる
- 親睦委員会 新年家族例会の件…次回に送る
- 次々年度会長の件
藤本選考委員より説明 栗原会員に内定
- チェンライ訪問の件
H16.3.18（木）～3.22（月）の予定…承認
- その他
西田会員休会の件 3ヶ月間の休会…承認

た。これは世界中の児童にポリオの予防接種をしようというプログラムであり、3-Hプログラムから独立させたポリオ・プラス・プログラムです。

1995年規定審議会に於いてポリオ・プラスの目標は西暦2000年までにポリオを一掃し、その後2005年までにポリオの撲滅を証明することが採択されました。1990年に米州地域で、2000年には西太平洋地域で、2002年にヨーロッパ地域で、それぞれポリオ根絶宣言が出されています。しかし、まだ一部の地域でポリオの発生があり、いまだに撲滅には至っていません。これらの地域は極貧国の僻地であり、ワクチン投与には未だ多額の資金が不足していました。そこで、2002年7月より8000万ドルの募金キャンペーンがスタートしました。2003年のブリスベン国際大会で、目標を上回る8850万ドルの寄付が集まった旨発表されました。但し、この金額には誓約が含まれていますので、現金とDDFのみで目標を上回ったわけではありません。日本の場合は誓約で3年間に1600万ドル集めることを目標としています。

ポリオの発生国の数：ロータリーがポリオ・プラス・プログラムを開始して以来、ポリオ発生国のは、1985年の125カ国以上から2002年末には7カ国へと減少しました。さらにポリオ症例発生数は1985年から99%以上も減少しました。しかし2002年においてもインド、ナイジェリア、パキスタン等地理的に限定されてはいますが、尚ポリオが発生しています。この3カ国（76の州／県のうち九つの州／県）において2002年の世界のポリオ症例の80%が発生しています。

ポリオ根絶の世界的証明は質の高い監視活動のもとで、野生ポリオ・ウイルスによる症例が少なくとも3年間0になる必要がありますので、ロータリー創立100周年の2005年にポリオ撲滅を宣言することは無理かもしれません。